

旅行出発日 令和7年11月13日
参加人数 9名
(内訳) 4泊5日(13日から17日)5名
8泊9日(13日から21日)4名
飛行機 中国東方航空(上海経由)
航空運賃 往復 34,450円

フライト
13日 福岡空港 18:15発 上海 19:35着(時差1時間)
トランジット 6時間15分
14日 上海 01:50発 ペナン 07:30着

17or21 ペナン 08:30発 上海 13:55着
トランジット 4時間25分
上海 18:10 福岡 20:50着

ホテル手配 4泊組(2夫婦と単身)はジョージタウンのホテル
8泊組(2夫婦)はタンジュントコンのコンドミニアムで6泊
空港近くのコンドミニアム1泊をシェア利用

コンドミニアムは2ベッドルームと2バス、広いリビングがあり、
2組でのシェアでリーズナブルに利用できました。
タンジュントコン 6泊で56,297円(1組28,149円)
サウスベイ 1泊で 9,201円(1組 4,600円)

日程 14日 空港到着後ホテルへ直行
空港では早速池田支部長ご夫妻に出迎え頂き、グラブの乗り方など指導いただきました。
ホテル組はチェックインまでホテルに荷物だけ預け、コンドミニアム組は事前の要望を聞いてもらって朝からチェックインができたので荷物を部屋に置いて早速支部長案内で飲茶ランチに舌鼓を打ちました。
夜の会食までの時間は両替や個人の用を済ませ、
コンドミニアム組は近くのスーパーで翌朝の食糧調達、南国のフルーツなどたくさん買い込みました。
夜はペナン支部の皆さんにお集まりいただき、14名でスチームボートの卓を囲みました。
お野菜たっぷりでおいしいお味、おいしすぎて食べ過ぎました。

15日 支部長ご夫妻、木村まゆみさんも同行頂き、12人で小型バス旅行(レンタカー)

9時出発9時間
・タンジュンブンガの朝市
・水上モスク
・寢釈迦仏寺院・ヒルマ寺院
昼食 ガーニードライブホーカーセンターで屋台満喫
・ペナンヒル
・ジョージタウン世界遺産地区散策

夕食は橋本さんご夫妻も出席いただき14名で海辺のレストランで海鮮料理をいただきました。

16日 自由行動

ジョージタウンのウォールアート巡り、水上集落、ジョージタウンの無料周回バス乗車、土産物物色などそれぞれに自由な時間を過ごしました。

17日 先発組は帰国の途につきました。

居残り組の4人は、せっかくなのでお部屋に滞在しているのにゆっくりする間もなかったので、朝食の前に目の前の海岸を散策しました。
砂浜にはたくさんの船がつながれていて、朝から海の仕事に出かける人たちに会いました。

朝食後はジョージタウンからフェリーでバタワースに渡り、
ここでもストリートアートを少し見学して昼食、帰りはペナンブリッジを経由してバタワースからコンドミニウムまで3.2km、Grabを利用して帰宅しました。

18日 ペナンの北方に位置するランカウイ島に日帰り旅行

airasiaで往復一人5,080円

(往路) 09:45 ペナン空港発 10:20 ランカウイ空港着
(復路) 16:30 ランカウイ空港発 17:05 ペナン空港着

ランカウイ空港に到着後、まずなまこ石饅頭で有名なお店「ガヤミナミ」にGrabで直行。
日本人女性がオーナーの雑貨ショップです。

このお店は営業時間が午後2時から6時までだったのですが、事前に電話でお願いして特別に10時半にお店を開けてもらいました。

たくさん買い物をしている間に外は大雨になり、Grabのドライバーの熱心なお誘いもあったので、空港に戻る14:30までGrabをチャーターし、観光とレストランの案内を頼みました。

しかし、雨足はひどくなるばかり、結局海辺の海鮮レストランで豪華なお食事をしただけで空港に戻ることにになりました。

期待したランカウイ島でしたが、今回は買い物だけで終わりでした。

ペナン空港からの帰路のGrab乗車で大変な恐怖体験をしました。

乗車したとたん、ガソリンメーターの表示はガス欠の赤信号、
ドライバーはシートベルトをはめたり外したりを忙しく繰り返す、
右手も左手もハンドルから交互に外してふらふらぶらぶら、上にあげたりおろしたり
据え付けスマホのナビを上下にスライドさせ、
挙句の果てには体が震え出しました。

途中ガソリンスタンドで注油したのはわずか2ゲージ分だけ、
助手席に乗ってた一人を除き、一部始終を否応なしにも見せられた3人は恐怖でいっぱいでした。

道路はあいにくのラッシュアワー、渋滞にすっぽりはまり、到着は予定時間を30分もオーバーし、最悪の体験となりました。

薬物中毒者？ 後部座席3人の感想でした。

19日 翌日はコンドミニウムを空港近くに移動

せっかくなのでお部屋に滞在しているのにゆっくりする間もなかったので、この日は優雅にお部屋で過ごしました。

夜はまたペナン支部の皆さんに最後の会食を設定していただきました。
中華料理がおいしかったです。

20日 翌日の帰国便が朝早いので、空港近くのコンドミニアムに移動
ここも事前の連絡で到着後すぐにチェックインができました。
コンドミニアムはペナン大橋のすぐ傍の立地で31階、海の眺めは抜群で、
ベランダから少し向きを変えると、夕方からは空港脇の道路に渋滞した車のライトが輝いて見えました。

帰国便のwebチェックインがどうしても気になって、スマホでできないので
空港のキオスクに行って試みましたが、やっぱり出きませんでした。
電光掲示板にある航空会社の一覧にも中国東方航空の表示が全くないので、
中国から日本への渡航自粛のニュースが流れる中、不安が広がり、
ストレスをため込んだ一日でした。

21日 ペナン空港から、もしもの時は歩いてでも行ける近場をと思って手配したコンド
ミニアムでしたが、実際は空港の出入り口より反対方向にあり、滑走路を回り込
んでいかねばならないため距離は8キロメートルもありました。
朝5時にGrabを呼んで、早めに空港到着、出発の3時間前にキオスクで再度チェッ
クインを試みましたが結局できませんでした。
カウンターチェックインの列に並び、問題なくチェックインできたときにやっと
安心しました。

チェックインで最後までハラハラしましたが、振り返ってみれば、
ダイヤの遅れもなく（逆にすべての離着陸で定刻より早く）、機体は新しく
全く問題のない中国東方航空でした。
他航空と比較して運賃が格安なのは魅力ですね。

今回トランジットの時間が長く不安でしたが、全員プライオリティパスを取得し
て、みんなでラウンジを利用できたので特に疲れることもありませんでした。
それにしても一緒に旅をすると歳を忘れて元気になります。
旅を楽しむために今回もみんなで事前にたくさん勉強し知識を蓄えました。
脳トレ効果絶大でした。